



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月10日

上場会社名 ミサワホーム株式会社
コード番号 1722 URL <http://www.misawa.co.jp/>

上場取引所 東 大 名

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 竹中 宣雄

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 在川 秀一

TEL 03-3345-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	240,050	1.5	2,852	565.1	2,110	—	△1,309	—
22年3月期第3四半期	236,458	△15.5	428	△81.1	△441	—	△3,067	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	△35.36	—
22年3月期第3四半期	△82.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	191,436	20,882	10.0	△750.54
22年3月期	180,306	23,461	11.5	△711.02

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 19,201百万円 22年3月期 20,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	△1.0	8,500	△2.6	7,500	△2.8	2,500	△17.9	67.50

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期3Q 38,738,914株 22年3月期 38,738,914株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 1,701,490株 22年3月期 1,697,613株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期3Q 37,038,922株 22年3月期3Q 37,055,189株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想に関する事項については四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(第3四半期連結会計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済対策等により企業収益は一部で回復基調にあるものの、雇用状況や所得環境は依然として厳しく、デフレ経済の長期化や円相場の高止まりなどの影響で足踏み状態が続いております。

住宅業界においても過去最大規模の住宅ローン減税や贈与税の軽減措置拡大、住宅エコポイント制度など、政府の諸施策の効果により平成22年の新設住宅着工戸数が前年を3.1%上回るなど、持ち直しの動きが見られるようになりましたが、まだ本格的な回復には至っておりません。

このような事業環境のなか、当社は10月に新たな販売手法の導入や販売・生産工程の効率化などによるコストダウンで低価格を実現した木質系住宅「JUST SMART (ジャストスマート)」を発売し、市場性に合わせた商品ラインアップの充実に努めてまいりました。さらに11月にはLCCO₂マイナスを実現するコンセプト住宅「エコフラッグシップモデル」を東京都杉並区の高井戸本館敷地内に完成させました。LCCO₂マイナスとは最新の環境技術などによって居住段階でのCO₂収支を大幅にマイナスし、建設から居住、解体・廃棄に至るまで、建物のライフサイクル全体を通してのCO₂収支をゼロ以下(マイナス)にするものです。2030年の地球生活を見据えたコンセプト住宅となっております。

この「エコフラッグシップモデル」は昨年度発売した、コンパクト市場向けのSMART STYLE「C」、ウェブ販売専用商品「Making home」と共に2010年度のグッドデザイン賞も受賞、これにより住宅業界ナンバーワンの21年連続受賞を果たしております。環境意識の高まりや、ライフスタイルの変化、インターネットの普及等、いずれも時代に即した様々なコンセプトのもとに開発された商品であり、デザインと共にそれらのコンセプトが高く評価されました。

介護・福祉事業においては、連結子会社である株式会社マザアスを中心に、都内初となるグループホーム「マザアスホームだんらん杉並・松庵」を開設、また北海道旅客鉄道株式会社との共同事業でJR札幌病院隣接地に「シニア対応賃貸マンション」の建設に着手し平成23年11月の開設を目指している他、ミサワホームイング株式会社と医療法人と共同で「平成22年度第2回高齢者等居住安定化推進事業」の特定部門「ケア連携型バリアフリー改修体制整備部門」に2つの事業を提案し、採択されるなど、高齢化社会に対応した積極的な事業展開を図ってまいりました。

注力市場であるリフォーム事業においては、丸ごと空間を一新する定額制マンションリフォーム商品「Marm(マルム)」の快適性をさらに向上し、内装や設備・仕様をグレードアップした「Marm Comfort(マルム コンフォート)」を開発、首都圏地区を中心に販売を開始いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は前年同期比35億92百万円増加(1.5%増)の2,400億50百万円となりました。利益面につきましては、原価低減に努めたことと業務効率の向上により、経常利益は21億10百万円(前年同期は経常損失4億41百万円)と改善し、四半期純損失につきましては13億9百万円(前年同期は四半期純損失30億67百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ111億29百万円増加し、1,914億36百万円となり、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ137億8百万円増加し、1,705億53百万円となりました。これは主に未成工事支出金及び未成工事受入金の増加、借入金の増加等によるものであります。純資産につきましては、四半期純損失の計上及び少数株主持分の減少等により、前連結会計年度末に比べ25億78百万円減少し、208億82百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動により44億63百万円の増加、投資活動及び財務活動により2億46百万円の増加となり、当第3四半期連結会計期間末残高は460億89百万円(前連結会計年度末に比べ46億79百万円の増加)となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の収入は、44億63百万円となりました。これは主に仕入債務の減少、未成工事支出金の増加があったものの、分譲在庫の売却、未成工事受入金の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の支出は、52億67百万円となりました。これは主に子会社株式の追加取得、固定資産の新規取得の支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の収入は、55億14百万円となりました。これは主に短期及び長期借入金の実行による収入等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間の売上高は703億4百万円、営業損失は9億80百万円となりましたが、建築請負事業の特性として建物の完成引渡が第2四半期と第4四半期に偏ることから、第3四半期連結会計期間の売上高の割合が低くなるといった季節変動要因があります。従いまして、現時点において平成22年11月12日の平成23年3月期第2四半期決算発表時に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これにより当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益はそれぞれ82百万円減少し、税金等調整前四半期純損失は709百万円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は1,082百万円であります。

企業結合に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,725	41,877
受取手形及び売掛金	5,202	6,227
分譲土地建物	36,643	41,897
未成工事支出金	26,171	13,156
商品及び製品	1,908	1,890
仕掛品	379	198
原材料及び貯蔵品	1,876	1,761
繰延税金資産	4,359	4,279
その他	6,386	4,872
貸倒引当金	△174	△177
流動資産合計	129,478	115,984
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,284	14,956
土地	24,247	25,213
その他(純額)	3,539	4,469
有形固定資産合計	43,070	44,639
無形固定資産	6,151	5,179
投資その他の資産		
投資有価証券	2,169	2,393
繰延税金資産	3,840	5,584
その他	10,017	9,960
貸倒引当金	△3,291	△3,436
投資その他の資産合計	12,735	14,502
固定資産合計	61,957	64,321
資産合計	191,436	180,306

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,177	41,280
短期借入金	51,302	33,724
未払法人税等	405	589
賞与引当金	2,340	4,373
完成工事補償引当金	2,014	2,028
未成工事受入金	40,139	23,672
預り金	5,588	5,712
その他	10,108	9,214
流動負債合計	148,077	120,597
固定負債		
社債	732	600
長期借入金	7,531	19,402
退職給付引当金	5,590	5,879
役員退職慰労引当金	704	1,006
その他	7,916	9,359
固定負債合計	22,475	36,247
負債合計	170,553	156,844
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,412	23,412
資本剰余金	5,479	5,479
利益剰余金	△4,804	△6,027
自己株式	△4,251	△4,249
株主資本合計	19,836	18,615
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△29	31
土地再評価差額金	△515	2,016
為替換算調整勘定	△90	△0
評価・換算差額等合計	△635	2,047
少数株主持分	1,681	2,798
純資産合計	20,882	23,461
負債純資産合計	191,436	180,306

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	236,458	240,050
売上原価	183,609	183,761
売上総利益	52,849	56,289
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	6,843	6,432
販売促進費	3,466	3,888
完成工事補償引当金繰入額	1,070	1,016
給料及び手当	26,676	27,684
賞与引当金繰入額	1,499	1,462
減価償却費	2,285	2,170
その他の販売費	2,694	2,881
その他の一般管理費	7,882	7,899
販売費及び一般管理費合計	52,420	53,437
営業利益	428	2,852
営業外収益		
受取利息	28	28
受取手数料	148	131
その他	733	746
営業外収益合計	911	906
営業外費用		
支払利息	1,204	1,055
退職給付費用	310	286
その他	266	307
営業外費用合計	1,781	1,648
経常利益又は経常損失(△)	△441	2,110

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	134	5
投資有価証券売却益	201	32
負ののれん取崩益	—	328
貸倒引当金戻入額	68	30
完成工事補償引当金戻入額	71	—
その他	12	84
特別利益合計	488	481
特別損失		
退職給付費用	—	748
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	627
固定資産処分損	168	151
減損損失	187	1,977
投資有価証券売却損	4	9
投資有価証券評価損	128	90
割増退職金	1,083	—
その他	213	141
特別損失合計	1,785	3,747
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,738	△1,155
法人税、住民税及び事業税	358	439
法人税等調整額	1,546	△176
法人税等合計	1,905	263
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△1,419
少数株主損失(△)	△576	△109
四半期純損失(△)	△3,067	△1,309

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	62,065	70,304
売上原価	48,830	53,580
売上総利益	13,234	16,724
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	2,215	2,072
販売促進費	1,098	1,313
完成工事補償引当金繰入額	347	357
給料及び手当	7,716	8,241
賞与引当金繰入額	1,499	1,462
減価償却費	757	762
その他の販売費	908	984
その他の一般管理費	2,546	2,510
販売費及び一般管理費合計	17,090	17,705
営業損失(△)	△3,856	△980
営業外収益		
受取利息	8	8
受取手数料	42	43
保険配当金	77	73
その他	160	172
営業外収益合計	289	298
営業外費用		
支払利息	364	319
退職給付費用	103	87
その他	65	35
営業外費用合計	534	442
経常損失(△)	△4,100	△1,125
特別利益		
固定資産売却益	2	4
投資有価証券売却益	8	0
貸倒引当金戻入額	—	24
その他	3	10
特別利益合計	13	39
特別損失		
固定資産処分損	43	10
投資有価証券評価損	69	26
その他	60	20
特別損失合計	173	56
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,260	△1,142
法人税、住民税及び事業税	70	59
法人税等調整額	522	583
法人税等合計	592	643
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△1,785
少数株主損失(△)	△366	△74
四半期純損失(△)	△4,486	△1,711

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,738	△1,155
減価償却費及びその他の償却費	3,403	3,151
のれん償却額	106	130
負ののれん取崩益	—	△328
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	627
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△227	△144
その他の引当金の増減額(△は減少)	△2,229	△2,674
受取利息及び受取配当金	△57	△52
支払利息	1,204	1,055
投資有価証券売却損益(△は益)	△197	△22
減損損失	187	1,977
固定資産除売却損益(△は益)	33	145
売上債権の増減額(△は増加)	2,691	1,001
たな卸資産の増減額(△は増加)	6,722	△8,079
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,620	△5,090
未成工事受入金の増減額(△は減少)	17,622	16,466
その他	△3,279	△937
小計	10,621	6,071
利息及び配当金の受取額	81	35
利息の支払額	△1,087	△1,021
法人税等の支払額	△556	△621
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,058	4,463
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△266	△380
定期預金の払戻による収入	241	286
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,751	△2,423
有形及び無形固定資産の売却による収入	253	69
投資有価証券の取得による支出	△1	—
投資有価証券の売却による収入	243	119
子会社株式の取得による支出	—	△2,768
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	988	—
その他	34	△170
投資活動によるキャッシュ・フロー	△258	△5,267

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,203	7,703
長期借入れによる収入	2,374	4,274
長期借入金の返済による支出	△5,830	△6,398
社債の発行による収入	—	196
少数株主への配当金の支払額	△16	△16
自己株式の取得による支出	△8	△1
その他	△206	△244
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,516	5,514
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△30
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,313	4,679
現金及び現金同等物の期首残高	28,472	41,409
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,786	46,089

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社及び連結子会社の事業は、住宅事業及びこれらに付随する事業がほとんどを占めており、実質的に単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

住宅事業の受注状況

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額
受注高	251,985	△6.8	269,713	7.0	341,677
受注残高	134,765	△5.1	136,957	1.6	107,294

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

【参考資料】

平成23年2月10日
ミサワホーム株式会社平成23年3月期 第3四半期連結決算概要

1. 連結経営成績

(1) 売上棟数

① 第3四半期(10月1日～12月31日)

(棟)

	当期		前期		増減		増減率
		構成比		構成比			
注文住宅	1,158	68.2%	927	64.9%	231		24.9%
戸建分譲	118	6.9%	147	10.3%	△ 29	△	19.7%
賃貸住宅	51	3.0%	46	3.2%	5		10.9%
部材外販	149	8.8%	196	13.7%	△ 47	△	24.0%
工業化住宅	1,476	86.9%	1,316	92.1%	160		12.2%
木造(軸組・2×4)	222	13.1%	113	7.9%	109		96.5%
合計	1,698	100.0%	1,429	100.0%	269		18.8%

② 第3四半期累計(4月1日～12月31日)

(棟)

	当期		前期		増減		増減率
		構成比		構成比			
注文住宅	4,141	68.0%	4,195	69.3%	△ 54	△	1.3%
戸建分譲	549	9.0%	594	9.8%	△ 45	△	7.6%
賃貸住宅	256	4.2%	303	5.0%	△ 47	△	15.5%
部材外販	485	8.0%	615	10.2%	△ 130	△	21.1%
工業化住宅	5,431	89.2%	5,707	94.3%	△ 276	△	4.8%
木造(軸組・2×4)	661	10.8%	345	5.7%	316		91.6%
合計	6,092	100.0%	6,052	100.0%	40		0.7%

(2)連結業績

①第3四半期(10月1日～12月31日)

(億円)

	当期		前期		増減	
		構成比/利益率		構成比/利益率		増減率
売上高	703	100.0%	620	100.0%	82	13.3%
売上総利益	167	23.8%	132	21.3%	34	26.4%
販売費及び一般管理費	177	25.2%	170	27.5%	6	3.6%
販売費	33		33		0	
人件費	97		92		4	
その他	46		45		0	
営業利益	△ 9	△ 1.4%	△ 38	△ 6.2%	28	- %
営業外損益	△ 1	△ 0.2%	△ 2	△ 0.4%	0	- %
内、支払利息	△ 3		△ 3		0	
経常利益	△ 11	△ 1.6%	△ 41	△ 6.6%	29	- %
特別損益	△ 0	△ 0.0%	△ 1	△ 0.3%	1	- %
税前純利益	△ 11	△ 1.6%	△ 42	△ 6.9%	31	- %
税金費用	6	0.9%	5	0.9%	0	8.4%
法人税等	0		0		△ 0	
法人税等調整額	5		5		0	
少数株主損益	△ 0	△ 0.1%	△ 3	△ 0.6%	2	- %
当期純利益	△ 17	△ 2.4%	△ 44	△ 7.2%	27	- %

②第3四半期累計(4月1日～12月31日)

(億円)

	当期		前期		増減	
		構成比/利益率		構成比/利益率		増減率
売上高	2,400	100.0%	2,364	100.0%	35	1.5%
売上総利益	562	23.5%	528	22.4%	34	6.5%
販売費及び一般管理費	534	22.3%	524	22.2%	10	1.9%
販売費	103		103		0	
人件費	291		281		9	
その他	139		139		0	
営業利益	28	1.2%	4	0.2%	24	565.1%
営業外損益	△ 7	△ 0.3%	△ 8	△ 0.4%	1	- %
内、支払利息	△ 10		△ 12		1	
経常利益	21	0.9%	△ 4	△ 0.2%	25	- %
特別損益	△ 32	△ 1.4%	△ 12	△ 0.5%	△ 19	- %
税前純利益	△ 11	△ 0.5%	△ 17	△ 0.7%	5	- %
税金費用	2	0.1%	19	0.8%	△ 16	△ 86.2%
法人税等	4		3		0	
法人税等調整額	△ 1		15		△ 17	
少数株主損益	△ 1	△ 0.0%	△ 5	△ 0.2%	4	- %
当期純利益	△ 13	△ 0.5%	△ 30	△ 1.3%	17	- %

(3)事業別売上高

①第3四半期(10月1日～12月31日)

(億円)

	当期		前期		増減			
		構成比		構成比			増減率	
注文住宅	338	48.1%	265	42.8%		72		27.2%
戸建分譲	38	5.5%	51	8.3%	△	12	△	24.4%
賃貸住宅	17	2.6%	14	2.4%		3		22.0%
部材外販	18	2.6%	25	4.1%	△	7	△	29.0%
工業化住宅	413	58.8%	357	57.6%		55		15.5%
RC・SRC・S造	11	1.6%	15	2.5%	△	3	△	24.6%
リフォーム	134	19.1%	118	19.1%		15		13.3%
木造(軸組・2×4)	44	6.3%	25	4.1%		19		75.3%
その他	99	14.2%	103	16.7%	△	4	△	4.1%
その他	289	41.2%	262	42.4%		26		10.2%
合計	703	100.0%	620	100.0%		82		13.3%

②第3四半期累計(4月1日～12月31日)

(億円)

	当期		前期		増減			
		構成比		構成比			増減率	
注文住宅	1,160	48.3%	1,174	49.7%	△	13	△	1.1%
戸建分譲	179	7.5%	201	8.5%	△	22	△	11.2%
賃貸住宅	85	3.6%	94	4.0%	△	8	△	9.2%
部材外販	57	2.4%	72	3.0%	△	14	△	20.1%
計①	1,483	61.8%	1,542	65.2%	△	58	△	3.8%
RC・SRC・S造	48	2.0%	54	2.3%	△	5	△	10.8%
リフォーム	390	16.3%	354	15.0%		35		10.1%
木造(軸組・2×4)	141	5.9%	77	3.3%		63		81.6%
その他	336	14.0%	335	14.2%		1		0.4%
計②	917	38.2%	822	34.8%		94		11.5%
売上高(①+②)	2,400	100.0%	2,364	100.0%		35		1.5%

2. 連結財政状態

(1)資産の部

①第3四半期末比

(億円)

	H22.12.31現在		H21.12.31現在		増減		増減率	
		構成比		構成比				
流動資産	1,294	67.6%	1,319	67.2%	△	24	△	1.8%
現金及び預金	467	24.4%	402	20.5%		65		16.2%
受取手形及び売掛金	52	2.7%	46	2.4%		5		12.4%
たな卸資産	669	35.0%	768	39.1%	△	98	△	12.9%
分譲土地建物	366		497		△	131		
未成工事支出金	261		226			34		
その他	41		44		△	2		
繰延税金資産	43	2.3%	42	2.2%		0		2.3%
その他	62	3.2%	59	3.0%		2		4.5%
固定資産	619	32.4%	645	32.8%	△	25	△	4.0%
有形固定資産	430	22.5%	450	22.9%	△	19	△	4.4%
無形固定資産	61	3.2%	52	2.6%		9		17.8%
繰延税金資産	38	2.0%	60	3.1%	△	21	△	36.2%
その他	88	4.7%	82	4.2%		6		8.2%
資産合計	1,914	100.0%	1,964	100.0%	△	50	△	2.5%

②前期末比

(億円)

	H22.12.31現在		H22.3.31現在		増減		増減率	
		構成比		構成比				
流動資産	1,294	67.6%	1,159	64.3%		134		11.6%
現金及び預金	467	24.4%	418	23.2%		48		11.6%
受取手形及び売掛金	52	2.7%	62	3.4%	△	10	△	16.5%
たな卸資産	669	35.0%	589	32.7%		80		13.7%
分譲土地建物	366		418		△	52		
未成工事支出金	261		131			130		
その他	41		38			3		
繰延税金資産	43	2.3%	42	2.4%		0		1.9%
その他	62	3.2%	46	2.6%		15		32.3%
固定資産	619	32.4%	643	35.7%	△	23	△	3.7%
有形固定資産	430	22.5%	446	24.8%	△	15	△	3.5%
無形固定資産	61	3.2%	51	2.9%		9		18.7%
繰延税金資産	38	2.0%	55	3.1%	△	17	△	31.2%
その他	88	4.7%	89	4.9%	△	0	△	0.2%
資産合計	1,914	100.0%	1,803	100.0%		111		6.2%

(2)負債の部及び純資産の部

①第3四半期末比

(億円)

	H22.12.31現在		H21.12.31現在		増減		増減率	
		構成比		構成比				
負債	1,705	89.1%	1,789	91.1%	△	83	△	4.7%
支払手形及び買掛金	361	18.9%	324	16.5%		37		11.5%
未成工事受入金	401	21.0%	426	21.7%	△	24	△	5.8%
有利子負債	596	31.2%	702	35.8%	△	106	△	15.2%
その他	346	18.1%	335	17.1%		10		3.0%
純資産	208	10.9%	174	8.9%		33		19.4%
株主資本	198	10.4%	125	6.4%		73		58.6%
資本金	234		234			—		
資本剰余金	54		54			—		
利益剰余金	△ 48		△ 121			73		
自己株式	△ 42		△ 42		△	0		
評価・換算差額等	△ 6	△ 0.3%	20	1.0%	△	26	△	131.5%
少数株主持分	16	0.8%	29	1.5%	△	12	△	43.4%
負債及び純資産合計	1,914	100.0%	1,964	100.0%	△	50	△	2.5%

②前期末比

(億円)

	H22.12.31現在		H22.3.31現在		増減		増減率	
		構成比		構成比				
負債	1,705	89.1%	1,568	87.0%		137		8.7%
支払手形及び買掛金	361	18.9%	412	22.9%	△	51	△	12.4%
未成工事受入金	401	21.0%	236	13.1%		164		69.6%
有利子負債	596	31.2%	537	29.8%		59		11.0%
その他	346	18.0%	381	21.2%	△	35	△	9.3%
純資産	208	10.9%	234	13.0%	△	25	△	11.0%
株主資本	198	10.4%	186	10.3%		12		6.6%
資本金	234		234			—		
資本剰余金	54		54			—		
利益剰余金	△ 48		△ 60			12		
自己株式	△ 42		△ 42		△	0		
評価・換算差額等	△ 6	△ 0.3%	20	1.1%	△	26	△	131.0%
少数株主持分	16	0.8%	27	1.6%	△	11	△	39.9%
負債及び純資産合計	1,914	100.0%	1,803	100.0%		111		6.2%

3. 受注の状況

(1) 受注高

①第3四半期(10月1日～12月31日)

(億円)

	当期		前期		増減			
		構成比		構成比			増減率	
注文住宅	391	49.3%	358	46.4%		32		9.2%
戸建分譲	54	6.8%	70	9.1%	△	15	△	22.6%
賃貸住宅	38	4.9%	33	4.3%		5		16.9%
部材外販	18	2.3%	25	3.3%	△	7	△	28.5%
工業化住宅	502	63.3%	486	63.1%		15		3.2%
RC・SRC・S造	25	3.2%	14	1.9%		10		72.1%
リフォーム	129	16.3%	119	15.5%		9		8.1%
木造(軸組・2×4)	43	5.5%	40	5.3%		3		7.9%
その他	93	11.7%	109	14.2%	△	16	△	15.2%
その他	291	36.7%	284	36.9%		6		2.4%
合計	793	100.0%	771	100.0%		22		2.9%

②第3四半期累計(4月1日～12月31日)

(億円)

	当期		前期		増減			
		構成比		構成比			増減率	
注文住宅	1,345	49.9%	1,222	48.5%		122		10.0%
戸建分譲	192	7.1%	220	8.7%	△	27	△	12.7%
賃貸住宅	133	5.0%	126	5.1%		6		5.4%
部材外販	58	2.1%	72	2.9%	△	14	△	19.8%
工業化住宅	1,729	64.1%	1,642	65.2%		86		5.3%
RC・SRC・S造	54	2.0%	60	2.4%	△	5	△	9.9%
リフォーム	401	14.9%	364	14.4%		37		10.2%
木造(軸組・2×4)	163	6.1%	112	4.5%		50		44.8%
その他	348	12.9%	340	13.5%		8		2.5%
その他	967	35.9%	877	34.8%		90		10.3%
合計	2,697	100.0%	2,519	100.0%		177		7.0%

(2)受注残高

(億円)

	H22.12.31現在		H21.12.31現在		増減	
		構成比		構成比		増減率
注文住宅	880	64.3%	833	61.9%	46	5.6%
戸建分譲	38	2.8%	45	3.4%	△ 7	△ 16.0%
賃貸住宅	141	10.3%	145	10.8%	△ 3	△ 2.5%
部材外販	9	0.7%	9	0.7%	△ 0	△ 0.5%
工業化住宅	1,069	78.1%	1,034	76.8%	35	3.4%
RC・SRC・S造	64	4.7%	103	7.6%	△ 38	△ 37.4%
リフォーム	87	6.4%	82	6.1%	4	5.8%
木造(軸組・2×4)	112	8.2%	89	6.7%	22	25.3%
その他	35	2.6%	37	2.8%	△ 2	△ 6.5%
その他	299	21.9%	313	23.2%	△ 13	△ 4.3%
合計	1,369	100.0%	1,347	100.0%	21	1.6%

(3)受注戸数

①第3四半期(10月1日～12月31日)

(戸)

	当期		前期		増減	
		構成比		構成比		増減率
注文住宅	1,557	59.4%	1,516	65.1%	41	2.7%
戸建分譲	169	6.4%	212	9.1%	△ 43	△ 20.3%
賃貸住宅	466	17.8%	389	16.7%	77	19.8%
工業化住宅	2,192	83.6%	2,117	90.9%	75	3.5%
RC・SRC・S造	196	7.5%	20	0.9%	176	880.0%
木造(軸組・2×4)	233	8.9%	192	8.2%	41	21.4%
その他	429	16.4%	212	9.1%	217	102.4%
合計	2,621	100.0%	2,329	100.0%	292	12.5%

・ディーラー段階での受注戸数(解約控除前)を記載しております。

②第3四半期累計(4月1日～12月31日)

(戸)

	当期		前期		増減	
		構成比		構成比		増減率
注文住宅	5,473	63.0%	5,216	63.5%	257	4.9%
戸建分譲	599	6.9%	715	8.7%	△ 116	△ 16.2%
賃貸住宅	1,463	16.8%	1,476	18.0%	△ 13	△ 0.9%
工業化住宅	7,535	86.7%	7,407	90.2%	128	1.7%
RC・SRC・S造	345	4.0%	280	3.4%	65	23.2%
木造(軸組・2×4)	807	9.3%	526	2.4%	281	53.4%
その他	1,152	13.3%	806	9.8%	346	42.9%
合計	8,687	100.0%	8,213	100.0%	474	5.8%